



ひかりのその



社会福祉法人雲柱社
光の園保育学校
2026 年度 5 月号

新年度がはじまり早くも一か月が経過しました。新しく光の園保育学校に入園してきてくれた子どもたちも、進級した子どもたちも、(実は職員も！) ドキドキの4月でした。そして保護者のみなさまも期待と不安が入り混じった4月だったことと思います。

4月に入ったとある日。動画を見ていると、ふと保育園の慣らし保育の再現動画や4月の保育園を取材でした動画を目にしました。“ああ、そうだね”と共感できる場面ばかりでつい見てしまいました。インターネットやSNSはとても便利で、気軽に検索でき、それによって安心に繋がったり、勉強になることが多々あります。特に“初めて”のことに関わろうとする時にたくさん検索しませんか？この4月から初めて保育園という場に足を踏み入れる事となったご家族も、ネット上で色んな噂や保育園の入園準備はこうする！保育園ってどんな感じのところ？元保育士が教える注意しないといけないこと TOP3 など…目にした方も少なくはないことでしょう。見ることで安心したり、色々な準備に一役買った経験もあったことと思います。

しかし一方で、見る側に鵜呑みにしないで欲しいと思うような情報が散見されるのも事実です。そんな風に思っていないのにこんな発信されてるんだ、そんな受け止め方を私たちはしてないのに…と。

だからこそです！こんな便利な時代であってもやはり対面での対話は大事にしたいと心底願うのです。進む便利は活用しつつ、でも対話していくことは保育園という場においては欠かせない大事な宝としてこれからもずっと大事にしていきたいと思います。

どんなに小さいことでも不安や心配なことがあればいつでも担任(職員)に聞いてみてください。もちろん事務所もいつでも Welcome です！扉や窓はありますがいつでも開けてください。ご意見や要望、問い合わせはもちろんのこと嬉しい話、笑っちゃった話、色んなグチでもなんでもお待ちしております。「共に育つ」「育ちあう」仲間としていつでもお待ちしております。

主任 齊当知江



<5月の予定>

- 8日(金) 避難訓練
- 13日(水) 0歳児歯科検診
- 14日(木) 誕生会
- 20日(水) ちゅうりっぷ組懇談会
- 21日(木) 本園歯科検診
- 25日(月) もも・さくら組懇談会
- 26日(火) たんぽぽ・すみれ組懇談会
- 28日(木) ばら組懇談会
- 29日(金) ゆり組懇談会



区からのお知らせ

☆お仕事を辞められる場合や育児休業を取得される場合など、ご家庭の状況に変更がある場合は、『教育・保育給付認定変更申請書』を必ず提出してください。

今月の避難訓練は総合訓練として、水消火器を使用します。子どもたちも消火の様子を見て、災害時の心構えを身に付けます。

つぼみ (0歳児)

入園して1ヶ月が経ち、保育園や保育者にも慣れてきたつぼみ組の子どもたち。

それぞれ、床にお腹を付けてぐいっと頭を上げたり、寝返りをしようと「う〜ん」と声を出しながら何回もトライしたり、友だちがあそんでいるオモチャを「なにになに？ぼくも！」と近付いていき、一緒に触ったりなどしてあそんでいます。そんな中、保育者が「だるまさんが」の絵本を読みだすと…あら不思議。絵本の方へと視線集中。だるまさんと保育者の動きに合わせて身体を揺らす子どもも…。これからも子どもたちが安心して好きなあそびを楽しむところや、友だちとの関わりなどをお伝えしていきますね😊



さくら組 (1歳児)

分園から進級したお友だちと新入園児のお友だちがさくら組になって1ヶ月が経ちました。子どもたちが少しずつ新しい環境に慣れて、笑顔を見せてくれる場面が増えてきています。

親水公園の芝生広場に散歩に行くと、大きく腕を振りながらどこまでも芝生の上を歩くAさんや、ゆったりと座りながら芝生の間の石や花びらをつまんで「おっ」とお話ししながら保育者にプレゼントしてくれるBさんの姿も♪

一方、Cさんは花柄の服を着ていたので、芝生広場のお花の横に並ぶとカメレオンのように擬態化！？していました(笑)

子どもたちの興味のあること、好きなことを見つけながら一緒に散歩を楽しんで行きたいと思います。

もも組 (1歳児)

もも組での生活がスタートして1ヵ月。初めての環境に泣いていた

子どもたち。でも、しゃぼん玉がフワフワ飛ぶのを見て「ん!?♪」と涙が止まります。トレインコースターで電車を走らせ「きゃははは♪」と一人が笑うとそこに数人が集まり、みんなで更に大笑い。部屋にあるすべり台では階段を登っては満面の笑み。シュ〜と滑っては「ははは！」とまた、すべり台へ。時々、友だちを意識する姿が見られることもあり仲間がわかってきたのかな？保育者に向かってにっこり玩具を持って来てくれることもあり、嬉しいです☆まだまだ不安で涙がポロリする場面はありますが、笑顔が増えてきているもも組です☆

たんぽぽ組 (2歳児)



たんぽぽ組に進級して1ヶ月。爽やかな風に誘われて、テラスに飛び出る子どもたちの姿が日々みられるようになりました。そして、テラスでのみんなの次の要求は、「しゃぼんだま やりた〜い!」「ふー したいの♡」…という訳で、小皿にシャボン液を入れてバブルリングと共に渡すと、満面の笑顔でふーふーしています。誰かが大きなしゃぼん玉を成功させると、すかさず別の子が追いかけてパチン! 又は、自分のバブルリングで上手に受け止めてご満悦です。しゃぼん玉あそびがどんどん上手になりながら、誰かを意識したり少しずつ一緒にあそぼうとしたりと、お友だちとの関わり方も進化中の、2歳児の春です★

2才児クラス「すみれ組」
「みてーとうがらしー」
お食事の果物の提供が今までは陶器の小皿でしたが、2歳児クラスになってからはアルミカップでの提供に変わりました。今までと違うお皿になったことに、進級の喜びを感じているようです♪果物を完食するとアルミカップをクシャッと丸めるのが最近のすみれ組でのブームです。丸めたアルミカップを見つめて「とうがらし!」と言ったAさん。クシャクシャな質感が確かにとうがらしに似ていて保育者も思わず「たしかに〜」と言ってしまいました。他にも折りたたむと三角になって「おにぎり」。子ども同士で見せあいながら和やかなお食事の時間を過ごしています♪

ちゅうりっぷ組
(3歳児)

ハテナ？ がいっぱい！

新しいお部屋での生活がスタートしさっそく【イースター礼拝】がありました。たまごの中から色々な赤ちゃんが誕生をするスケッチブックシアターを見ると次の日から質問大会のはじまり。「クジラはどうやって出てくるの？」「ウサギは？」「〇〇は（自分の名前）？」などなど。それに対して「クジラは…たまごではなくて…お腹かな？」「ウサギは…たまご…。いや違うな？」と保育者もハテナで頭の中はいっぱいになりました。いざ聞かれると分からないものですね💧さらに、いろいろカルタをしながら聞こえてくる会話にそっと耳を傾けると「ソウさんも卵から出てくるのかね？」「トリさんはお腹かね？」と子どもたち同士で考えながら話していました。知的好奇心や思考力が著しく育っていくこの時期のたくさんのハテナを子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思います！返答に困った時には「なぜだと思う？」「〇〇さんはなんだと思う？」と聞き返してみるとおとなには発想できないような思わぬ回答がかえってくるかもしれませんね。日々の中での思わぬエピソードなどは毎日室内掲示にてお知らせをしていますのでぜひご覧ください☆

ばら組
(4歳児)

「ばら組は見た！」

某昭和の家政婦ミステリーのようなタイトルですが、ばら組での生活が始まって 1 か月が経ちました。隣のゆり組の様子が気になり、〇原〇子のように扉をそっと開けたり、開いている時に様子をうかがったりしている子どもたちです。

そんな中、子どもたちが興味を持ったのは雑巾掛けです。ゆり組さんが自分たちで雑巾を絞り、部屋をきれいにしている様子を見て、「やってみたい」「お手伝いしてあげる」とやる気十分。まずは雑巾の絞り方の練習から始めています。初めて雑巾を絞る子も多く、苦戦しながらも一生懸命取り組んでいます。また、「雑巾隊」が増えすぎて、絞っている間に終わってしまったり、雑巾が足りなくなったりすることもあります。

やってみたいことに挑戦する中で、うまくいかず悔しい思いをしたり、困ったことや問題が生まれたりすることもあります。そんな時、保育者が先回りして解決したり、ルールを設けて調整することでもできますが、子どもたちと一緒に悩みながら、解決方法を考えていきたいと思っています。

ゆり組
(5歳児)

「エンジョイ、氷鬼！」

今、ゆり組では空前の氷鬼ブームが到来しております。「鬼がタッチしたら氷になる」「仲間がタッチしたら溶けてまた逃げられる」というルールを守りながら遊べるようになってきました。最初は氷になった人を更にタッチする鬼や、タッチされても逃げたり、氷を仲間が溶いてもまだ固まっていたり…。その日にやってみてどうだったかを、帰りの話し合いで子どもたちに聞いてみました。「誰が鬼かわかんないよ」「凍ってるのにまたタッチするから嫌だった」等の意見が出されました。再度ルールを確認し、またやってみました。こうして氷鬼を繰り返す内に、ルールを意識しながら友だちと遊ぶ姿が増えてきました。鬼も保育者ではなく、子どもが立候補してくれるようになり、逃げる時には「だれか助けて！」と仲間を呼んだり、「助けに来たよ」と傍でつぶやいたり、友だちを仲間として意識する気持ちも育ってきていることを感じます。

鬼ごっこの楽しさを感じるだけでなく、友だちと関わる喜びや協力する気持ちも少しずつ広がってきているようです。今後もこうしたあそびを通して、ルールを守る力や人との関りを大切にしながら子どもたちの心の成長を見守っていききたいと思っています。

ほけん

暑熱順化って何？

体が暑さに慣れて、熱中症にならないでいられることです。本格的に暑くなる前から運動や入浴で汗をかき、体温を調節する練習をしましょう。今年の夏はどのくらい暑さが続くでしょうか？

こんな時は気をつけよう！熱中症



まだ5月なのに？のような、まさかのタイミングでくるのが熱中症です。

- 5月の急に暑い日・・・暑さ慣れしておらず、まだ暑熱順化ができていないため
- 週明け、連休明けの晴れの日・・・晴れると休日の疲れを忘れて遊びまわってしまうため
- 梅雨時期の晴天日や梅雨明け・・・連日の雨で気温が下がると暑熱順化が元に戻ってしまうため
晴れて急に気温が上昇しても体がついていけないため

おしょくじ

新しい環境での園生活にもそろそろ慣れてきた様子ですが、この時期は突然体調を崩してしまう子どももいます。子どもたちの表情や食欲などの変化に十分注意しながら、体調管理に気をつけていきましょう。



食べきれる量で、嫌いな食べ物をなくす工夫を

幼児の場合、うまく咀嚼できなかったり、初めての食べ物にとまどったり、苦味を感じるなどで、食べ物を嫌いになることが多いようです。食べやすい味つけや盛りつけ、おいしそうに食べて見せるなどの工夫をしましょう。最初は食べきれる量で。「食べきれた！」という達成感が次回の食欲につながります。

また、「これを食べるとお肌がつるつるになるよ〜。これは筋肉になるよ」などと、効能を教えてあげてもよいでしょう。



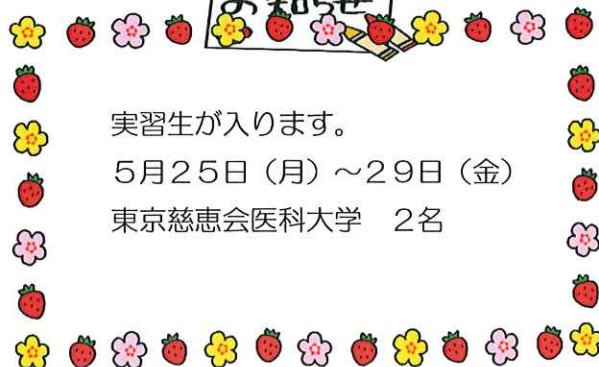
☆お願い

登降園の時は、確実に受け渡しを行っておりますので、必ず保育者に声をかけてください。

<2階テラスの柵について>

柵をまたぐと転倒したり、子どもがまねしたりと危ないので、手で開閉して下さるようお願いいたします。

今月のやまびこはありませんでした



実習生が入ります。

5月25日（月）～29日（金）

東京慈恵会医科大学 2名

おひさま ぶんこ 文庫について



○ おひさま文庫って？

光の園保育学校の ちいさな図書館です

光の園保育学校に通う子どもと保護者の皆様がご利用になれます

○ おひさま文庫の場所

2F プレイルーム角

子どもは必ず
大人と一緒に
お入り下さい



2F

プレイルーム
おひさま文庫

ちゅうりっぷ組

入口

テラス



○ 本を借りるには？

○ 貸出日は 月・火・水・金 の 16時以降 (お迎えの時間) です

○ 貸出表 (赤いファイル) に

貸出日、借りる人の名前、本の名前、返却予定日を
ご記入下さい

※ 本一冊につき 一枠にご記入下さい

○ 一度に 2冊まで借りることができます。

(返却後に次の本を借りることができます)

○ 最長 8日間 (借りた日と同じ曜日まで)



これに
しよ〜♡

○ 返却について

○ 返却日を必ずご記入下さい

○ 本は元にあった場所に戻して下さい

○ 万が一破損してしまった時は、ご家庭では直さず文庫内の
「破損した本」のカゴへ入れて下さい。

※ 破損やぬれ等の激しい時は担任にお声がけ下さい

○ 急な休み等で返却予定日に返却できなかった時は、
登園後すみやかにご返却下さい



※ 貸出日以外でも雨天時や図書整理日等で休室の日があります。
入口のボードをご確認下さい



貸し出し表の記入についてのお願い

おひさまぶんこ貸し出し表



貸し出し日	借りる人の名前	本の名前	返却予定日	返却日
4/5	ひかりのそのみ	たまごのあかちゃん	4/12	4/10
/		とまとさん	4/12	4/12
5/1	かがわとよひこ	ひかりのこらくあるきなさい	5/8	5/8
5/1		ことりたちは	5/8	5/8
/			/	/
/			/	/

※ 本の名前は ひとつの欄 に一冊ずつ記入して下さい

※ 返却した時には必ず 借りた方が 返却日をご記入下さい

※ 貸し出し表の記入は 保護者の方が されるようお願いします

5/8 (金) より開室予定です